

「若葉区地域活性化支援事業」評価シート

団体名： 加曾利SMS縄文ガイド隊

加曾利貝塚をもっともっと知ってもらうための「ガイド活動充実化プロジェクト」

		評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
1	実施した事業の評価	計画どおり事業が実施できたか	B	事業計画に沿って実施できている。
2		事業目的が達成されたか、または、実施した事業の成果が事業目的の達成につながっているか	A	市内小学校の団体見学率が増加したことや、地元の自治会等の来館などから、加曾利貝塚のPRという目標はおおむね達成できていると考えられる。
3		事業の成果は、地域課題の解決や地域の活性化といった制度の目的に寄与するものであったか	B	地域の方が参加できるイベントやPR活動を行うなど地域の活性化に一定の成果を挙げている。
4	団体の活動に対する評価	事業の実施をきっかけとして、団体の活動を周知するためのPRが積極的に行われたか。	A	広報誌やテレビの取材を受け入れるなど、積極的にPR活動を行っている。

		評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
5	団体の活動に対する評価	団体の活性化が進んだか。	A	千葉市長とのランチミーティングに参加するなど、外部とのかかわりを積極的に持とうとしており、団体内の活性化が図られている。
6		団体に、事業もしくは団体としての活動を発展、継続させるための動きがあるか	A	継続的にボランティアを募集していることに加え、今後他区の小学生により多く見学に来てもらうために、さらなる周知を徹底させることを計画するなど、活動を拡大・継続させる動きがあるといえる。

評価欄には、**A、B、C**のいずれかを記入し、「評価の理由・具体的な状況」欄には評価の裏付けとなった事象など評価の根拠となった事柄を記入してください。

上の表に書いた事項のほかに「地域づくり」、「団体の成長」、「市や区との連携」「まちづくり活動の人材育成」という視点で事業を振り返ったときに、特に記載すべき事項があれば書いてください